2023 年賀状　　３組　佐々木洋

湘南海岸の撮れたて初日の出の写真をお送りして新年のごあいさつを申し上げます。先年中にいただいたご交誼に感謝申し上げ、併せて、始まったばかりの今年 2023 年もよろしくご交誼くださるようお願いします。

辻堂は昨年「日本一住みたい街」にノミネートされたそうです。確かに商業施設が充実してとても住みやすい街になってきましたが、実際には、湘南の海が多くの人々の心をひきつけたのではないかと思っています。東芝在籍時代に、辻堂在住者のみで、「焼酎」とかけて、辻堂を湘南の中央としてみる「湘中会」なる飲み会を設けて楽しんでいたことを改めて思い出しました。今日ここに初日の出を拝みにきた“辻堂市民”の皆さんも、私たち在来の辻堂市民が持っていた「湘中会」精神を共有してくださっているのかと思えるほど、皆さんにこやかで溌剌とした表情をされていました。

そして皆が見守る中、江の島、そして三浦半島のシルエットの上に顔を見せた太陽がやがて昇ってきて眩いほどの光を湘南の海に届けてくれました。「今年も元気に明るく過ごしていこう」と陽光が私たちを励ましてくれているようでした。目を転ずれば南に伊豆大島、更に烏帽子岩の向こうに伊豆半島が展望できて、背後には初日の出を浴びた富士山も見える風景絶佳の湘南海岸で私が初日の出から受けた激励の気持を皆様にご共有いただければと願っています。

年賀状には小田原市久野にある「ざる菊園」の写真を使いました。小田原高校を卒業するまでの 18 年間も小田原で生まれ育った小田原っ子である私が知らぬ間にできてい

たこの小田原新名所を昨秋初めて訪れて大感激しました。見た目の美しさばかりでなく、来客を心から楽しませようとする小田原人造園者の心根の美しさに心打たれたからです。大方の日本人に欠けてきた顧客志向の心を取り戻さねばとも強く感じました。

しかし、今年の年賀状の発送には大きな手違いが生じてしまいました。毎年、「筆ぐるめ」が発するデータを効率的に文書化してくれていたプリンターが突如故障。500枚にも及ぶ年賀状を逐一手差し印刷するので多大な時間を要し、ついに三が日内発送を強いられることになってしまいました。機械任せにせずに点検をしなければならないのだと強く諭されました。

岸田首相をはじめとした政治家先生のなすことにも国民がもっともっと点検の目を寄せる必要があると思っています。60年代に学生デモに加わって「平和憲法を擁する日本には軍事によって国を守る必要がない」と声を合わせて日米安保反対運動に参加していた私たちが懸念していた通り、すっかりアメリカの属国となってしまった日本が今度はアメリカが敵国とする諸国を日本国の敵国としてとらえそのために軍事力を抜本的に向上させようとしているのですから。私たちの子や孫たちが、敵もいないのに無駄な軍事投資をし、そのために税額を高めていくという愚かな社会環境に身を置くことになるのは見ていられないような気持ちになります。

テニスコート上でも妙に平和主義が蘇ってきて「コート上でロシアとウクライナのような争いをする必要がない」と思うようにもなる時さえあります。「90歳になっても

コート上に立つことができていること」を新たな目標として slow but steady に養生していくことにしました。八十の手習いで始めた卓球もご指導をいただいたお陰で何とか様になってきたように思え、新しい仲間との交流を楽しませていただいています。様々な面で slow but steady な訓練を続け乍ら、これまで通りのお付き合いをさせていただければと願っています。新年に当って、どうぞ今後とも倍旧のご交誼をくださいますよう心よりお願いします。